グローバルリーダーズハイスクール　令和２年度～令和４年度の３か年の事業評価

資料９

評価委員会の評価基準	AAA AA A B C	きわめて高い成果を上げた。 高い成果を上げた。 成果を上げた。 取組に工夫の余地がある。 取組に見直しの余地がある。

※取組評価はＡＡ～Ｃの４段階、実績評価はＡＡＡ～Ｃの５段階

学校名	取組評価項目															実績評価項目												令和２年度総合評価	令和３年度総合評価	令和４年度総合評価	３年間の総合評価	コメント
	確かな学力の向上を図る			豊かな感性と、たくましく生きるための健康と体力をはぐくむ			高い志をはぐくみ、進路実現をめざす			教員の指導力向上をめざす			取組みの成果を他校・地域へ発信・普及する			総合的な学力の測定			課題研究活動			英語運用能力			進学実績							
	R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4					
	３年間評価			３年間評価			３年間評価			３年間評価			３年間評価			３年間評価			３年間評価			３年間評価			３年間評価							
北野	AA	AA	AA	A	A	A	AA	AA	AA	A	AA	AA	-	A	A	AAA	AAA	AA	AA	AA	A	C	C	AA	AAA	AAA	AA	AA	AA	AA	AA	伝統を重んじながらも、新たな取組みを積極的に取り入れ、「知・徳・体」のバランスの取れた人間性と心身のたくましさを備えた生徒の育成を進めている。教科指導では、生徒の知的好奇心に応えるため、公開授業の実施等、他校の教員との交流を積極的に実施するなど、常に工夫改善を行っている。さらには、留学生の受け入れや、学内留学の実施等、生徒の国際性を育む取組みも行っている。課題研究においては、WWL事業の拠点校としてその責務を果たした。大阪府のみならず日本の公立高校のモデルとして、たゆみなく進化・発展することを期待する。
	AA			A			AA			AA			A			AAA			AA			B			AAA							
豊中	A	A	A	A	A	A	A	A	A	AA	AA	A	-	A	A	AAA	AA	AAA	B	B	B	AA	AA	AA	B	A	AA	A	A	A	A	課題研究においては多様で質の高い取組みを展開し、生徒のプレゼンテーション能力の向上につながっている。また、大学との連携による講演会等を実施し、生徒の学びに対する意欲を高めるとともに、授業改善を図ること等により、進学実績についても着実に成果を上げている。さらには、国際交流や地域貢献においても様々な取組みを実施し、これからの多文化共生社会を支え、リードする人材育成を行っている。これらの取組みを継続するとともに、課題研究の質的向上など、豊中高校らしい取組みを進めてもらいたい。
	A			A			A			AA			A			AAA			B			AA			A							
茨木	A	A	A	A	A	AA	AA	AA	AA	A	A	A	-	B	A	AAA	AA	AAA	B	A	B	AA	AA	C	AAA	A	AAA	A	A	A	A	「高い志」の涵養、「枠を超える」知性を備えた真のリーダーの育成、「自主自律」の育成を教育目標とし、様々な取組みを展開している。教育活動の様々な場面において、生徒が主体となるなど、教育目標の実現に向けた取組みを実践している。また、バディシステムを活用するなど、教員の指導力向上に向けた取組みを実施することが、生徒の学力向上につながっている。OB・OGや保護者も協力的で、応援者が多いことも茨木高校の特徴である。今後も、伝統を大切にしつつ、新しい時代に向けた新たな取組みに積極的に取り組んでもらいたい。
	A			A			AA			A			A			AAA			B			A			AA							
大手前	AA	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	-	A	AA	AA	AAA	AAA	B	A	AA	AA	AA	C	AAA	A	A	A	A	A	A	「英姿颯爽」という校是のもと、自己教育力の向上や豊かな人間性、国際社会に貢献しうる人間の育成に向けた様々な取組みが実践されている。コロナ禍において、海外研修の実施が困難な中においても、オンライン交流を行うなど、生徒の国際性を高める取組みを継続して行った。課題研究においては、コースに分けて実施し、高いレベルでの探究を実現している。教員の指導力向上に向けた取組みが充実しており、生徒の学力向上にもつながっている。マスフェスタの実施等、10校の理数教育の中心とした取組みを継続していることも評価できる。今後のさらなる展開に期待する。
	A			A			A			A			AA			AAA			A			A			AA							
四條畷	A	A	A	A	A	AA	A	A	AA	A	AA	AA	-	A	AA	AA	AA	AAA	AA	AA	AAA	AA	AA	AA	AAA	AAA	B	AA	AA	AA	AA	「質実剛健」、「文武両道」をモットーに、将来国際社会に活躍できる創造性に富む人材を育成するための様々な取組みが行われている。課題研究の指導や授業力向上に向けた取組みが組織化されており、持続可能な体制作りが図られている。これらの取組みにより、コンテストの入賞者の増加や、進学実績の向上など、確実に成果が現れている。また、北河内サイエンスデイの実施など、成果の普及にも積極的に取り組んでいる。さらには、海外交流の取組みも充実している。今後のさらなる飛躍に期待したい。
	A			A			A			AA			AA			AA			AA			AA			AA							
高津	A	A	A	A	A	A	A	A	AA	AA	AA	AA	-	A	A	A	AAA	AAA	AA	A	AAA	AA	AA	C	A	AAA	AAA	A	AA	AA	AA	「自由と創造」、「日新日進」を校是とし、個性を重んじ自立した生徒を育成するプログラムが高い次元で実践されている。学力の向上の取組みとしては、学習合宿や独自の進路プログラム（KSP）の策定、授業力向上を目的にした研究授業の実施等の取組みを行うことにより、高い成果を挙げている。また、コロナ禍においても、海外の高校生との交流を積極的に行うなど、生徒の国際性の向上にも力を入れている。さらには、留学生との交流に他校の生徒を招待するなど、地域の拠点校としての役割も果たしている。今後の取組みにさらに期待している。
	A			A			A			AA			A			AA			AA			A			AA							
天王寺	AA	AA	AA	A	AA	AA	AA	AA	AA	AA	A	AA	-	A	A	AAA	AAA	AAA	AAA	AAA	AAA	AA	C	C	AAA	AAA	AA	AAA	AA	AA	AA	「自由闊達、質実剛健」という校風のもと、「授業第一主義」、「多彩な行事」、「活発な部活動」を特色とした取組みを展開している。桃陰セミナーや自主教材の作成・活用など、生徒の学力を伸ばすための取組みが確立されており、高い成果をあげている。また、課題研究についても、校内体制が確立されており、理科系コンテストの入賞者を多く輩出するなど、高い成果につながっている。さらには、校内課題研究発表会や授業見学を積極的に他校に発信するなど、取組みの成果の普及にも力を入れている。今後も日本を代表する公立高校として取組みの充実に努めてもらいたい。
	AA			AA			AA			AA			A			AAA			AAA			B			AAA							
生野	A	AA	A	A	A	AA	A	A	AA	A	A	A	-	A	A	AA	A	A	C	A	B	AA	AA	AA	B	AA	A	A	A	A	A	五綱領(剛健・質実・自重・自治・至誠)に基づく「人間教育」を目標とし、様々な教育活動が実践されている。アンケートの活用や、研究授業・相互授業参観の実施など、授業改善に組織的に取り組むことが、生徒の学力向上につながっている。また、課題研究については、プレゼンテーション能力の育成に向けた取組みが高い成果をあげている。さらには、英検を利用した英語運用能力の育成や韓国の高校との交流を行うことが、外国語能力の向上や異文化理解の促進につながっている。今後も取組みの深化発展に努めてもらいたい。
	A			A			A			A			A			A			B			AA			A							
三国丘	AA	A	AA	A	A	AA	A	A	AA	AA	A	A	-	A	AA	AA	AAA	AA	AA	AA	AA	AA	AA	AA	AAA	AAA	AA	AA	AA	AA	AA	歴史と伝統を尊重しながらも、新たな取組みに挑戦し、さまざまな取組みで高い成果をあげている。特に、課題研究を核とした教育活動により、校外での研究発表グループ数が増加し、世界レベルのコンテストでの受賞など、めざましい成果を挙げていることは特筆すべきことである。また、授業力向上に向け、教員同士の情報交換を行ったり、研修を実施するなど、教員の育成にも力を入れており、そのことが高い進路実績につながっている。海外研修においても特徴的な取組みを行うなど、異文化理解教育にも力を入れている。今後ますます発展した取組みになることを期待している。
	AA			A			A			A			AA			AA			AA			AA			AAA							
岸和田	A	A	B	A	A	B	A	A	A	A	A	A	-	A	A	B	B	B	A	A	A	AA	AA	AA	A	A	A	A	A	A	A	生徒のアンケートなどのデータを基に、多面的に自己評価を行い、取組みの充実に生かしている。また、生徒の「思考力を鍛える」や「主体的に学ぶ」姿勢の育成に向け、組織的な授業改善に努めている。さらには、海外留学プログラムや国内留学プログラムなどのグローバルリーダー養成プログラムが確立されており、チャレンジ精神やリーダーシップ、英語運用力の育成にも力をいれている。課題研究については、学校の積極的な情報発信等により、校外のコンクールやコンテストの参加者が増加するなど成果をあげている。これらの取組みのさらなる充実に期待している。
	A			A			A			A			A			B			A			AA			A							